

2022
DECEMBER
No.27



社会福祉法人 長寿会

長寿会だより

— CHOJUKAI ANNUAL MAGAZINE —



特集

「食」で日々を彩る

長寿会なひと「利用者さま編」「スタッフ編」

CHOJUKAI TALK!!



わたしたちからのメッセージ

未来の社会福祉を考える



これからちょっと先の未来、私たちが生き、作っていく社会はどうなっていくのでしょうか。

価値観、自然との関係、働き方。世の中がめまぐるしく変化する中で、寄り添い変えていくべきこと、それでも変えられない大事なことがあるのだと感じます。

私たち長寿会がここで社会福祉に貢献し続けることが、例えば奥能登にとって、例えば日本にとって、どのような価値を見出すのか。

わたしたちは、日々丁寧に走りながらも、この社会の未来に対する大きなまなざしを持ち続けます。



未来の社会福祉の在り方ってなんだろう
持続可能なコミュニティ作りってどんなことだろう
奥能登。

過疎地域で日本の高齢者福祉を考え実践し続けることは、
同時に、案外これから生まれる君たちのことを
考えることなのかも知れない。

皆で寄り添っていこう、

『この町の未来に。』



一昨年完成した長寿会の CI
(コーポレート・アイデンティティ)
のロゴとイラストで、送迎車を
ラッピングしました！

表紙のご紹介

長寿園特養入所者 平地 みさ子 さま (97 歳)

表紙の写真は、全国老人福祉施設協議会が主催する第 14 回介護作文・
フォトコンテストで優秀賞を受賞したものです。

園の畑で入所者さまと一緒に育てたスイカを収穫して、みんなでおい
しくいただいているところを撮らせていただきました。

若かった頃、スイカを作っていたお話から畑仕事に精を出された時の
ことをたくさん教えていただきました。

昔、畑で育てたスイカに比べ、園で採れた小さなスイカ。

「こんな小っちゃいスイカやぞお」と、ひと口食べて見せてくれた
しわくちゃな笑顔が印象的でした。



「魅力ある職場づくり」

のために

長寿会では、人材の定着と職場環境の改善を図るため「人事考課」「職場環境」「職員研修」の3つのグループカテゴリーを軸に、様々な取り組みを検討し実施しています。

今回は「職場環境」を紹介します。

職場環境グループでは、職員の困りごと、疑問、改善してほしいことなどについて発言しやすい環境づくりを行い、安心して働ける、より良い職場を目指して、日々活動しています。



ユニフォームを リニューアル しました！

「動きやすく、長寿会スタッフであることが一目でわかるユニフォームをつくりたい!」という声からリニューアルしました。全スタッフへのアンケートを実施し、その結果を反映させました。紺色をベースに全7色を展開し、好みのものを選べるように。ユニフォームを新たにすることで、職場が明るく、より一層連帯感をもつことができました。



働きやすさをお客様の満足度につなげる



法人内の専門職等の意見交換の場として懇談会を定期的で開催。そこでの意見が業務改善や新しいアイデアのヒントにつながります。

職員が働きやすい職場は、ご利用者さまにとっても居心地の良い環境だと思いますので、法人全体の満足度アップを目指して頑張っています。

食で 日々を彩る

第二長寿園

コロナ対策として外出制限をする中で、第二長寿園では職員が中心となって中庭の畑を耕し、たくさんの作物をつくりました。収穫はご利用者の皆様にも協力していただき、収穫の喜びを共にすることができました。収穫した作物は、おやつや料理でご提供させていただき、「食」も楽しんでいただきました。



一生懸命耕した
甲斐あって、
たくさん収穫
できました！



グループホームで
楽しむ

食



長寿の郷



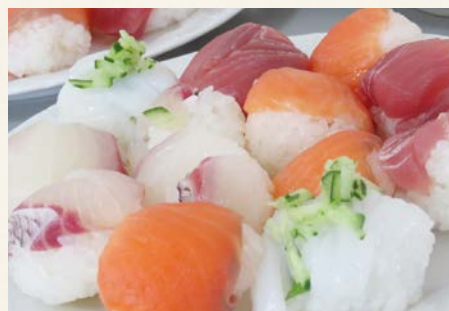
長寿の郷でも、コロナ対策のため気軽に外出することが難しい中、季節感を「食」で楽しんでもいただけるように取り組みました。

野菜の皮むきや下ごしらえをしたり、味見をしていただいたり…。一緒に作って一緒に食べることで、生活の中に喜びを感じることができました。

また、料理上手なスタッフが腕をふるい、彩りの美しい食事が提供されました。まるで外食に行ったような気分になりました。工夫ある毎日の食事を楽しみに、イキイキと毎日を過ごしていただけたことと思います。



見た目も鮮やかで、おいしい♪



～あなたがわらえば 周りがわらう 未来がわらう～

ラフターヨガで、 心と身体の健康を保とう！

2021年11月25日、「いい笑顔の日」に、認定ラフターヨガリーダーの工藤奈緒さまをお招きして、スタッフ研修のメンタルヘルスケア対策の一貫として「ラフターヨガ」を体験しました。今回は、その時の様子や、ラフターヨガ・笑いがもたらすメリットなどをお伝えしたいと思います。

「ラフターヨガ」って、なに？

POINT 01 ^{わら} 咲いと深呼吸

ラフターヨガは、笑い=咲（わら）いとヨガの深呼吸を組み合わせた心と体の健康体操です。



病気 老化
社会的喪失感

^{わら}
咲い

POINT 02

^{わら}
咲うことで多くの酸素を自然に体に取り入れ、心身共にすっきり元気に

こんな効果があると
言われています

- ・ストレス発散
- ・呼吸器・免疫系への良い作用
- ・脳の活性化
- ・自律神経が整う

※個人差があります

笑うと、腹式呼吸のように、下腹部に力が入り短く息を吐く状態になります。笑うことを繰り返すと二酸化炭素の排出が増え、たくさんの酸素が体内に入りやすくなります。同時に、血管を拡張させて血圧を下げる働きも。自律神経や脳にも良い影響がもたらされるのです。

POINT 03 ^{わら} ただ、咲うだけ！

ラフターヨガは、相手を無理に笑わせようとする必要はなく、子どもに戻ったように自分がただ笑うだけでOK。最初は作り笑いでも、だんだん自然な笑いへと変化していきます。



^{わら}
**長寿会に咲いと
元気がもっと
広がりますように。**

難しいことをしなくても、ただ笑うだけで自分を幸せな気持ちにすると同時に、周りにもその気持ちが伝染すると言います。長寿会でも、スタッフから、ご利用されている皆様へ、日々、咲（わら）いを届けてまいります。

CHOUJUKAI TALK!



長寿園特養
生活相談員
竹平 佳代 さん

長寿園のご利用者さまは普段、どんなことを感じ、どんなことを話しているのでしょうか。ここ最近の生活にフォーカスをあてて、お話を伺ってみました。

長寿園の生活はどうですか？



押上さま

ちゃんちゃんと栄養考えたご飯も出してくるし、うちにおりゃ独りやし、面倒になってあるもんですすし、いいがに食べとらんかったわいね。この前も、誕生会や言うて、刺身やら赤飯よばれたよ。美味しかったわ。



廣瀬さま

長寿園に泊まりに来ると、皆にも会えるし、酒飲まんし体の調子もいいわいねん。



押上さま

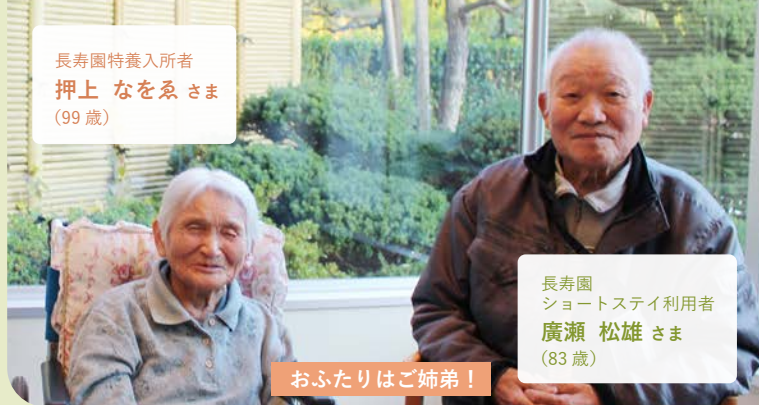
あんた、家におったら、ご飯食べんと酒飲むさかい、長寿園におれよ。



廣瀬さま

そうやな、今まだ家で独りでなんでもできるさかい、風呂入りに来るだけでいいわ。でも体動かんくなったら、長寿園の世話になろうと思っとる。知った人も多いしね。

長寿園特養入所者
押上 なをゑさま
(99 歳)



長寿園
ショートステイ利用者
廣瀬 松雄 さま
(83 歳)

おふたりはご姉弟！



竹平さん

新型コロナが流行ってから 生活は変わりましたか？



押上さま

施設の中におればなんもわからんけど、大変なが流行っとるって聞いわ。この前も注射打ったがそうやろ？



廣瀬さま

家におっても、あんまり人の多いところに行かんように、外食はせんようにケアマネに言われるわ。不便な世の中になったね。金沢の娘もなかなか来られんがになったし、なんも会われんわ。



押上さま

ここにおれよ〜(笑)、私も安心やわ。なかなか歳とってから姉弟で会うことないもんね。



廣瀬さま

いろんな人と話もできるし、飽きんね。



前濱さん

長寿園での暮らしはいかがですか？



辻口さま

毎日、いいがにしてもらっとるよ、温ったかいしね。



馬渡さま

ここ来たら、何年かぶりに小学校の同級生に会ったわ。懐かしかったよ。長寿園で同窓会やわ。近所の人でも、なかなか顔見んかったけど、ここ来て話できた人もおるしね。楽しいわ。知った人ばかり。歳いったら、家で独りでおるが怖いけど、ここなら安心やわ。金沢の娘も安心しとるって言っとる。



山岸さま

いや〜、いろんな人おるもんやね、みんなてんでいろんなこと頼んで、職員さんよくやとるわ、感心する。この前習字教室あって、何年かぶりに筆持ったわ。久しぶりにしたらなんも手が動かんかった。毎日練習せんとダメやね。



長寿園特養入所者
辻口 勝雄 さま
(84 歳)

長寿園特養入所者
馬渡 ひろ子 さま
(90 歳)

長寿園特養
介護スタッフ
前濱 恵理子 さん



長寿園特養入所者
山岸 彌八郎 さま
(91 歳)



想いをカタチに。

小さな発表会



第三長寿園ショートステイ利用者

川元 和子 さま (88歳)

ショートステイをご利用されている川元さまは明るくユニークな性格で、いつも周りを楽しくさせてくれます。趣味は三味線・和鼓。

今回は第三長寿園で、若い頃から嗜まれた三味線の“小さな発表会”を開催しました。昔なじみのご友人にも協力いただき、発表会は大成功。川元さまの“あの頃”を思い出されて、大切な三味線についてたくさんお話ししてくださいました。

“小さな発表会”のきっかけ

子育てが終わったころ、ご友人から声を掛けられ、川元さまは三味線を始められました。民謡会へ加入してからは、メンバーとともに福祉施設などへの訪問や文化祭などのイベントへ数多く参加され、その中でも一番思い出深い演奏が“ハワイ”でのもの。演奏を聴いた遠洋漁業の日本人漁師達からも大変喜ばれ、故郷を離れ頑張る彼らの姿に胸を打たれたそうです。

近年は、知り合いや三味線仲間が減ったこと、それに伴って発表する場もなくなっていったことから目的を失われ、いつの間にか三味線は埃を被ったままとなっていました。そこで、川元さまにもう一度“いきがい”を感じていただくために小さな発表会を企画しました。



一緒に演奏した仲間と

美すず民謡会での演奏



家族に感謝。相棒の大切さ

第三長寿園での小さな発表会の後、当時を振り返られ「家族が応援してくれたから好きなことを続けてこられたし、相棒がいるから調子を合わせたり、競ったり目標をもてた。だから楽しいし、生きがいになって本当に有り難かった」と話してくれました。川元さまが大切にしてくられた三味線は、ご家族や相棒と同様に、人生のタカラモノなんだと感じました。素晴らしい音色を、また聴かせてくださいね。



長寿会なひと スタッフインタビュー



勤続 21 年
第二長寿園 介護支援専門員
大豊 千幸さん



自然豊かな環境で、 温かい人達に囲まれて

介護をしごとに、また長寿会を選んだ理由は？

祖父母が大好きでした。福祉を学び、ボランティアで長寿園を訪れた時、職員さんから「待っとるからね〜」と声をかけてもらったのがきっかけです。

介護の仕事のいいところは？

色々な経験をさせてきているお年寄りさんから教えていただけることがたくさんあります。

趣味や好きなものは？

子供達の野球の応援が楽しみです。長寿会にも野球大好き仲間がたくさんいます。

今後の目標や挑戦したいことは？

今年から介護支援専門員として勤務する事になり、先輩方に助けてもらいながら何とか頑張っている状況。自信を持って動けるようになることが目標。仕事以外ならダイエット!! 全然落ちません。(笑)

能登で働きたいと考えている方へメッセージ

祭りなど地域のつながりを感じアットホームな環境と豊かな自然の中でのんびり生活ができる！

入所者さまの笑顔と、 スタッフ同士の協力。 やりがいがあり誇れる仕事

介護を仕事に選んだきっかけは？

前職を退職後、正直、いくつかお話をいただいていた。当時は両親とも健在でしたが、いずれ、「介護」に直面した際、いくらかでも自分が助けになればと考えました。

職場のいいところは？

人手不足の折、当たり前のことではあるかもしれませんがチームみんなで協力し合うところです。

介護って、正直しんどい仕事？

物、機械相手とは違い、人（生）と関わることは大変ですが、やりがいがあり、誇れる職業だと思います。

介護の仕事をしてきて楽しかったこと、嬉しかったことは？

ご入所者さま、ご利用者さまの方々より感謝の言葉をいただいたり、笑顔が見れたこと。

休日の過ごし方、趣味など

もっぱら、家事かな（笑）

介護に興味を持っている人に伝えたいこと

イメージだけにとらわれず、ぜひ、自身で「喜び」を見つけてください。



勤続 9 年
長寿園 介護職員
竹崎 武雄さん
他業種からの転職



各施設ならではの楽しみ



長寿園 流しそうめん



猛暑を少しでも和らげるために、屋内で流しそうめん。感染症対策で、職員が器にお入れする形でしたが、涼しく、おいしく、楽しめました。



第二長寿園 長寿のお祝い



毎月の誕生会や敬老の日に長寿のお祝いをしています。年々、100歳を迎えられる方も多くなってきました。



第三長寿園 「行きたい」を叶える



入所者さまの『行きたい!』の声に合わせて、外出支援を行っています。普段とは違う表情に、職員もほっこりさせて頂いています。



長寿の郷 1日限定食堂



「食堂って、定食たべたいね」の言葉から、1日限定、蕎麦食堂をオープン♪とんかつや焼き魚、うどんなどのメニューをご用意し、楽しい食事となりました。

令和3年度 決算報告

《 貸借対照表 》

令和4年3月31日現在 (単位: 円)

勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
流動資産	738,177,396	流動負債	129,750,896
固定資産	2,489,584,779	固定負債	109,317,845
(うち基本財産)	(1,874,546,320)	負債合計	239,068,741
(うちその他の固定資産)	615,038,459	基本金	1,000,000
		国庫補助金等特別積立金	695,023,019
		その他積立金	541,400,000
		次期繰越活動増減差額	1,751,270,415
		(うち当期活動増減差額)	58,950,381
		純資産合計	2,988,693,434
資産合計	3,227,762,175	負債・純資産合計	3,227,762,175

《 資金収支計算書 》

令和3年4月1日～令和4年3月31日 (単位: 円)

勘 定 科 目	金 額
事業活動収入	1,457,205,350
事業活動支出	1,303,668,698
事業活動資金収支差額	153,536,652
施設整備等収入	1,388,750
施設整備等支出	56,904,815
施設整備等資金収支差額	△ 55,516,065
その他の活動収入	33,424,456
その他の活動支出	207,400,000
その他の活動資金収支差額	△ 173,975,544
当期資金収支差額合計	△ 75,954,957
前期末支払資金残高	752,369,630
当期末支払資金残高	676,414,673

《 事業活動計算書 》

令和3年4月1日～令和4年3月31日 (単位: 円)

勘 定 科 目	金 額
サービス活動収益	1,452,741,901
サービス活動費用	1,393,161,672
サービス活動増減差額	59,580,229
サービス活動外収益	4,463,449
サービス活動外費用	3,949,202
サービス活動外増減差額	514,247
経常増減差額	60,094,476
特別収益	1,388,750
特別費用	2,532,845
特別増減差額	△ 1,144,095
当期活動増減差額	58,950,381
前期繰越活動増減差額	1,866,920,034
当期末繰越活動増減差額	1,925,870,415
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	32,800,000
その他の積立金積立額	207,400,000
次期繰越活動増減差額	1,751,270,415

長寿会利用者苦情処理委員会報告

長寿会の施設・在宅サービスを安心してご利用いただけるように、ご利用者さま及びご家族さま等からの苦情・要望について適切に対応し信頼を確保するため、利用者苦情処理委員会を4回開催いたしました。

今後も質の高いサービスの提供に努めてまいります。

事 業 所 名		令 和 3 年 度 苦 情 ・ 要 望
【長寿園グループ】	特養・ショートステイ	1 件
	在宅サービス(デイ・ヘルプ・居宅・地域包括)	1 件
【第二長寿園グループ】	特養・ショートステイ	1 件
	在宅サービス(デイ・グループホーム)	1 件
【第三長寿園グループ】	特養・ショートステイ	1 件
合 計		5 件

長寿会へご寄付いただいた皆様

(令和3年11月～令和4年11月)

廣瀬俊一 さま 道下たみ子 さま 下茶もも子 さま 鍵主恭夫 さま 栃平公夫 さま 海老名悦子 さま
菅野忠志 さま 山下一二 さま 中浜毅 さま 高根保子 さま 新出辰男 さま 安田賢一 さま
坂口均 さま 山下毅 さま 山松静子 さま 川元正明 さま 金井英雄 さま

税理士法人エモーション 亀井事務所 さま 株式会社 大丸 さま J A すすし女性部 さま J A 内浦町女性部 さま
珠洲能登地域ライフサポートセンター さま 松岡寺仏教婦人会 さま りんりんサークル さま
蛸島小学校・蛸島地区防犯委員会 さま 宝立地区防犯委員会 さま

ご厚意ありがとうございました。

長寿会でボランティアをしていただいた皆様

(令和3年11月～令和4年11月)

天理教能登支部 さま 小木婦人会 さま 松波館下婦人会 さま 九里川尻キリコ橋会 さま
能登町赤十字奉仕団 さま

ご訪問ありがとうございました。



長寿会と一緒に働く仲間を募集しています！



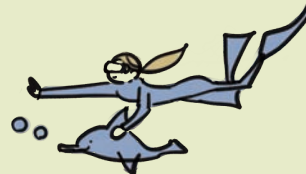
長寿会では、人と接することが好きな方や、
地域と社会福祉の未来について共に考えられる方と
一緒に働きたいと考えています。

介護の経験や資格は問いません。

職員が安心して働ける環境を整えるため、長寿会では様々な制度を導入しています。
詳しくは、ホームページをご覧ください。お気軽に長寿会 法人事務局までご連絡ください。

募集内容

募集職種	介護職員（学歴、経験不問） 看護師または准看護師
業務内容	高齢者施設での介護、看護
福利厚生	傷害保険加入、インフルエンザ予防接種、勤続表彰、慶弔見舞金、 リフレッシュ休暇、出産祝い金
休日	年間 108 日 ※その他、ライフステージに合わせた特別休暇、リフレッシュ休暇あり



編集後記

今年の長寿会だよりのテーマは「取り戻しつつある日常」です。今もなお新型コロナは終息に辿り着いていませんが、感染対策の緩和によってこの地域でもお祭りなどのイベントが再開。少しずつ、以前の活気が戻ってきているように感じます。

まだまだ制限はありますが、ご利用者さまには日々の生活を楽しんでもらえるよう工夫し、小規模ながらイベントなども開催することができました。

コロナがもたらしたこの時間も「且緩々」と。嘆くよりも、今の状況とうまく付き合っていくことが大切なのかなと感じます。今まで気づけなかった感動はたくさんあるはず。私たち自身、小さなことにも感動できるようになった気がしています。

長寿会だより No.27

お問合せ先 社会福祉法人長寿会 広報委員会
〒927-1221
石川県珠洲市宝立町春日野4-117

TEL 0768-84-2252
FAX 0768-84-2052
URL chujukai-isk.jp



Instagram



長寿会の日々の活動や
お知らせをチェック！